

GREEN RADER

全農長野県本部情報
／グリーンレーダー

2023 VOL.532

09



A-Policy【重点事業方針】

米穀課の取組み

A-Reports

- ・第53回信州フラワーショー サマーセレクション…………… 02
- ・4年ぶりの開催!!～進化を続ける農業機械～「JA農機&資材フェスタ2023」盛況 …… 03
- ・JA長野ハケ岳・JA中野市が大阪でダブルトップセールス…………… 05
- ・東京で南佐久野菜トップセールス…………… 06
- ・長野東高校陸上競技部女子駅伝チームがabnスポーツ大賞を受賞 …… 06
- ・福岡の宗像大社に農産物を奉納…………… 07
- ・県内大学生協食堂で「信州産フェア」開催…………… 07
- ・農畜産物ラッピング高速バス運行…………… 08

- ・夏の高校野球長野県代表校上田西高校に農畜産物を贈呈…………… 08
- ・スピードスケートの伊藤誠悟選手とスポンサー契約…………… 08
- ・新採用職員紹介…………… 09
- ・JA全農長野の事業現況…………… 10
- ・グリーンレーダーWEB版を開設…………… 10
- ・9月のラジオ番組表…………… 10
- ・編集後記…………… 10



光と風と水のハーモニー
JA全農長野

生産販売部

米穀課の取組み

(1) 令和5年度米生産・集荷推進

① J A別集荷目標数量を設定し、J Aと一体となった集荷数量の積み上げ推進

② 関係機関と連携した需要に応じた品目への生産誘導

(2) 令和5年度米販売推進

① 長野米販売計画に基づく生産誘導と実需者の見える取引の強化（長野米需要量：73,500トン）

② 事前契約の積み上げと複数年契約の拡大（複数年契約目標：35,000トン）

③ 実需・卸との連携強化による新米推進・早期販売と販売経費抑制

④ 酒造好適米の計画生産と清酒の消費拡大推進

⑤ 産地一体となった「こだわり米」推進と穀類食味ランキングでのコシヒカリ全地区「特A」獲得

⑥ 県内を主体とした「長野米」消費宣伝活動の実施

⑦ 重点卸と連携した長野米輸出の継続

（目標：500トン）

⑧フレコン比率の向上（目標：67％）と紙袋のパレット輸送の推進（目標：流通量5,500枚）

(3) 長野米生産・品質向上・安全安心への取り組み

① 業務用適性米生産に向けた多収栽培試験の実施、販売先と連携した検証

② HACCP施行に対応した米穀集荷保管施設の衛生管理向上の取り組み推進

③ 農産物検査室による品質分析とスマートフードチェーンの研究、生産販売に向けた有効活用

④ 残留農薬・ヒ素・カドミウム・DNAの自主検査継続

(4) 生産基盤安定化への対応

① 県本部米穀事業基盤強化奨励の有効活用（集荷・基盤強化・人材育成・施設衛生向上・種子場支援）

② 長野県主要農作物種子生産ビジョンに基づく種子場再編計画の支援

③ 米穀施設のJ A間共同利用の推進

(5) 農産物検査業務

① J A検査員の技術向上指導・育成支援

② 国の動向を踏まえた今後のJ A長野県農産物検査協議会のあり方の協議

(6) 麦・大豆・そば

① 小麦…硬質系小麦の増産と安定した品質および反収の確保

② 大麦…需給に応じた生産と適期収穫の励行

③ 大豆…「ナカセンナリ」を主体とした集荷数量確保、需要に応じた品種構成の検討

④ そば…県内安定取引先への推進、収穫前を含む早期の契約締結



量販店バイヤーとの稲刈り交流



卸売会社の担当者の田植え体験



東都生協の田んぼの生き物調査

第53回 信州フラワーショーサマーセレクション入賞者名簿（敬称略）

賞	点数	品 目 名	品 種 名	氏 名	J A 名
農林水産大臣賞	1点	トルコギキョウ	ジュリアスライトピンク	曾川 とし子	グリーン長野
農林水産省農産局長賞	2点	アルストロメリア	ピンクティアラ	酒井 弘道	上伊那
農林水産省関東農政局長賞	2点	輪ギク	スーパーイエロー	三井 静明	信州諏訪
全農会長賞	4点	リンドウ	バスターラブ	金子 利美	信州諏訪
		スタンダードカーネーション	カンナ	星野 仁志	信州諏訪
		トルコギキョウ	ジュリアスラベンダー	日達 清彦	信州諏訪
		アルストロメリア	ライムライト	半田 航志	信州諏訪
		アルストロメリア	エデン	矢沢 光洋	信州諏訪
		トルコギキョウ	プリマラベンダー	両角 哲雄	信州諏訪
長野県知事賞	6点	スタンダードカーネーション	フレグランス	小澤 真一	佐久浅間
		スターチス1年生	バルク	行田 一彦	信州諏訪
		デイスパッドマム	ヘッジホック	迎 弘樹	信州諏訪
		トルコギキョウ	ボヤージュ2型スノー	平出 章彦	信州諏訪
		アルストロメリア	パール	農事組合法人 らいふ	上伊那
		スプレーカーネーション	カルミナ	日達 松彦	信州諏訪
日本花き卸売市場協会会長賞	3点	コギク	精しまなみ	小林 功明	松本ハイランド
フラワー産業議員連盟会長賞	1点	アルストロメリア	ワンダースイート	有限会社 末広農園	上伊那
長野県農協中央会長賞	6点	ヒペリカム	マジカルロイヤルプリンセス	中原 義行	ながの
		アルストロメリア	オーロラ	中原 睦男	上伊那
		グラジオラス	セレナ	荻原 宏之	信州うえだ
		スタンダードカーネーション	ミモザ	名取 靖	信州諏訪
		トルコギキョウ	ハビネスホワイト	竹林 一ニ	グリーン長野
		アルストロメリア	レモンサワー	矢野 源彦	上伊那
		トルコギキョウ	アースピンク	北原 みつほ	上伊那
		アルストロメリア	ピンクティアラ	小笠原 秀樹	上伊那
全農長野県本部長賞	6点	デイスパッドマム	カリソバローゼ	田中 学	信州諏訪
		スタンダードカーネーション	セシエル	小林 芳文	佐久浅間
		トルコギキョウ	ボヤージュライトピンク	依田 政志	佐久浅間
		アルストロメリア	ライムライト	唐沢 勲	上伊那
		スターチス1年生	ノーブルヴィオレッタ	田中 洋一	信州諏訪
		アルストロメリア	アイラ	倉田 良作	上伊那
長野市長賞	2点	スタンダードカーネーション	マンダレイ	小池 直志	信州諏訪
		トルコギキョウ	しのぶ	有限会社 入江花卉	上伊那
フラワーショー運営委員長賞	12点	新鉄砲ユリ	濃花II	山中 巧	上伊那
		アルストロメリア	ピンクティアラ	小池 潤	信州諏訪
		ダリア	オレンジストーン	玉置 勤	みなみ信州
		スプレーカーネーション	アイラ	阿部 長衡	信州諏訪
		ワレモコウ	ワレモコウ	小坂 大介	ながの
		アルストロメリア	ライムライト	篠原 俊	信州諏訪
		スターチス宿根	金峰	両角 幸彦	信州諏訪
		アルストロメリア	シュガー	農事組合法人 アグリーナ	上伊那
		ヒペリカム	マジカルミッドナイトグロー	太田 和明	ながの
		スタンダードカーネーション	アスペン	村上 正一	松本ハイランド
		トルコギキョウ	セレブホワイト	藤森 英一	信州諏訪
		アルストロメリア	トルマリン	有賀 美和	上伊那

農林水産大臣賞に曾川とし子さん（J Aグリーン長野）のトルコギキョウ

第53回 信州フラワーショーサマーセレクション

J A全農長野と全農長野花き専門委員会は7月20日(木)と21日(金)の2日間、長野市のJ A長野県ビル アクテイー

ホールで「第53回信州フラワーショーサマーセレクション」を開催しました。今年は4年ぶりに一般公開も行い、

出品物の予約販売や花束等の即売を実施し、多くの方に長野県産花きをお楽しみいただきました。

品評会への総出品数は376点に上り、出品された花々はどれも優れた素晴らしいものでした。本年の厳しい気象経過を感じさせない花々は、生産者の皆様のきめ細かい栽培管理の賜物です。会場には長野県が生産量日本一を誇るカーネーション、トルコギキョウや菊類と、生産振興を進める夏出荷のアルストロメリア、また、秋を感じるセダムやワレモコウなど、本県の多種多様な切り花が並びました。

審査は、



会場全体



審査会



一般公開の様子

長野県野菜花き試験場や市場担当者で構成された14名の審査員により、開花状態や見た目の美しさの審査のほか、市場性等について審査され、最高賞の農林水産大臣賞にはJ Aグリーン長野、曾川とし子様のトルコギキョウ「ジュリアスライトピンク」が選ばれました（Ⅱ表紙右上）。

また、今年は花き青年部の皆様によるフラワーアレンジメント制作も行われました。講師にアレンジのコツを教わりながら、花それぞれの特徴を生かした思いの作品を完成させました。参加者からは、「アレンジの方法など勉強になった」「良い経験になりました」との声が聞かれました。

次回は、令和6年1月25日(木)・26日(金)の日程で信州フラワーショーウィンドーセレクションを開催する予定です。

4年ぶりの開催!! 進化を続ける農業機械 「JA農機&資材フェスタ2023」 盛況

長野県農協生産資材事業推進協議会は7月14日(金)と15日(土)の両日、長野市のエムエーブで24回目となる「JA農機&資材フェスタ」を開催しました(11表紙右下)。

出展は、農業機械30社、肥料6社、農薬10社、農業資材2社、包装資材1社、住宅生活自動車関連6社、計55社に加え、後援である県による農作業安全

コーナーのほか、JA全農長野の生産振興や生活関連のコーナー、JAファーム店、JAバンクやJA共済、JA農産物直売等の協力もいただき、JAグループ挙げての催しとなりました。

■スマート農業の提案

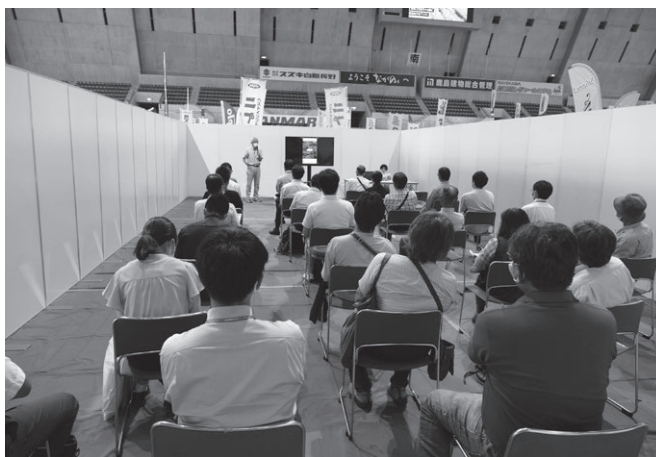
特設ブースでのスマート農業講習



肥料農薬コーナー



農業機械コーナー



スマート農業講習コーナー

コーナーでは、自動運転技術の機能紹介や機械とシステムの連携による戦略的な農業経営提案のほか、普及拡大が見込まれるドローン防除やスマホで管理できる水田の水管理システムなど大型ビジョンを活用した提案を行い、一時は立見のお客様がでるなど、高い関心を伺うことができました。また、参

加者からは「農業機械を見ているだけでは分かりづらいシステム連携等、大変参考になりました」との声もいただきました。

会場外では「乗用モア試乗会」と「ラジコン草刈機」「オートモア」の実演会を行い、延べ約200名に体感いただきました。農作業の中でも負担の大きい草刈作業については、労力軽減に向けた要望が強く、特に近年ラインナップに広がりを見せる「ラジコン草刈機」は注目を集め、多くの意見や質問を受けました。



乗用モア試乗会



共同購入トラクターの展示

■**農業機械コーナー**
コスト低減に向けて「全国生産者×JA」により来春の発売が予定されている「4条刈・50PSクラス」共同購入コンバインの紹介や、JA農機担当者が現場の声から厳選した「JA長野県推奨型」については、トラクタや管理機、草刈モア等、計10型式を一堂に展示し、多くの来場者で賑わいました。農業機械コーナーでは、新たな機能を搭載した新製品や、稲作、畑作、果樹関連機械が会場いっぱい並び、活発な商談が行われました。農作業安

全コーナーでは、VR（バーチャルリアリティ）による事故の疑似体験を行うなど、新たな啓発を行いました。

■**資料コーナー**

土壌診断による適正施肥の取り組み、衛星からの位置情報を利用した生育マップや可変施肥技術にもつながる「ザルビオ」の体験ブース、農薬の製品紹介等、各出展者の工夫を凝らしたPRを行いニーズに沿った提案を行いました。

■**JAグループ関連コーナー**

生産振興コーナーでは、カットドレーンを使用した排水対策や簡易デモハウスを利用したピーマン栽培体系の紹介を行い、圃場への施工希望者や購入希望農家を募りました。生活燃料関連コーナーでは、エコープマーク品の試食・販売のほか、JAまごころ宅配事業等を情報発信し、新規加入につながりました。農産物直売コーナーでは、JA松本ハイランド産スイカの試食販売を行い、「甘くておいしい」といった声をいただきました。



生産振興コーナー

から、終日賑わいました。
このほか、信州産なめたけ進星のスタンプリリー、キッチンカーでの充実グルメ、キッズクラフトコーナーでのオリジナルグッズ作成やトイドローン体験等、家族連れで楽しめるイベントとなりました。

2日間の受付来場者5,003名（目標5,000人）、成約金額約15億円（目標15億円）と目標を達成し、成功裏に終わりました。



スイカの試食



生活コーナー

▼北信事業所生産販売課・東信事業所野辺山駐在所

JA長野八ヶ岳・JA中野市が 大阪でダブルトップセールス ハクサイ、レタス、きのこのをPR

ハクサイとレタスの主力産地JA長野八ヶ岳と、きのこの主力産地JA中野市は7月14日(金)、大阪市中央卸売市場でダブルトップセールスを行いました。大果大阪青果(株)の青果売り場で、仲買人や市場関係者に長野県産ハクサイとレタス、きのこの消費拡大へ協力を呼びかけました。

JA長野八ヶ岳は全国にハクサイ12万トン、レタス6万トンを供給。JA中野市はえのきたけとぶなしめじを中心に年間7万1000トンのきのこを全国に供給しています。肥料・きのこ培地を含めた生産資材コストの上昇により農家経営が厳しい状況にあるなか、主力の2JAが複合品目を供給することによる価格向上を目的に開催しました。

JA長野八ヶ岳の津金一成組合長と、JA中野市の小林豊副組合長は「消費者の皆様へ食べてもらうことが価格の回復につながる。農家は厳しい経営状

況にあるが、市場への安定・継続供給を約束し、信頼ある品質を維持する」とアピールしました。

両JAから、冊子「やさいをたつぷりおいしくレシピ100」と「きのこ女子大のヘルシーレシピ」、「野菜フリーズドライお味噌汁」「きのこスープの素」を配り、食べ方を提案しました。

早朝から気温が高く汗ばむ陽気の中、多くの関係者が集まり、仲買人からは「長野県産に期待している。ハクサイ、レタス、きのこを小売店や消費者に



配布された冊子



しつかりPRし、これからも産地を応援していく」と声を掛けていただきました。



青果売り場であいさつをするJA長野八ヶ岳の津金組合長



ダブルトップセールスの参加者

JA中野市は同日、大果大阪(株)の果実売り場で出荷最盛期を迎えるハウスブドウ「シャインマスカット」「ナガノパール」「クイーンプルージュ®」と、モモ、プラムのトップセールスを行いました。

小林副組合

長は仲買人に「JA中野市では、園芸ときのこの両輪で生産・販売強化を進めている。高品質でうまい果物の生産に継続して取り組んでいる」とPRしました。

JA全農長野はJAと一体となつて販売価格の向上に向けて更なるPR活動の強化に努めます。



果実売り場であいさつをするJA中野市の小林副組合長

東京で南佐久野菜トップセールス

J A長野ハケ岳、J A川上物産、J A川上そ菜販売で構成する南佐久野菜協議会と南佐久管内の5町村（小海町、北相木村、南相木村、南牧村、川上村）、J A全農長野は7月11日（火）、東京都中央卸売市場・大田市場でトップセールスを行い、出荷最盛期を迎えた南佐久野菜を市場関係者や仕入れに訪れた実需者にPRしました。

今年度の野菜生産計画量は2529万ケースで、夏野菜の国内最大級の生産地として11月初旬まで全国に向けて出荷を予定しています。

同協議会の会長でJ A長野ハケ岳の津金一成組合長は「コロナ禍で停滞した消費環境下において、様々な消費材が値上がりしているが、生鮮野菜の価格は厳しい状況が続いている。市場関係の皆様が販売しやすいよう、また消費者の皆さんに安心してたくさん召し上がっていただけるよう安定生産に努力する。シーズンを通じて取り扱いの拡大をお願い申し上げます」と挨拶しました。場内では市場関係者や実需者にレタスとグリーンボールをセツトにした試食品をプレゼントし、たいへん好評でした。

前日には京浜地区代表卸売会社との推進会議を開きました。J A全農長野の鳥田武司県本部長は、夏場の全国トップ産地となる南佐久野菜をはじめ長野県産農産物の取り扱いに感謝を述べ、市場流通

通におけるより強固な信頼関係の構築を確認しました。南佐久野菜協議会、全農長野、5町村は協議し、今後も「ハケ岳高原野菜」のブランドを維持し、信頼される恒久的な産地を目指して各種事業を展開して参ります。



挨拶をするJA長野ハケ岳の津金組合長



プレゼントしたレタスとグリーンボールの試食セツト

長野米でスポーツを応援

長野東高校陸上競技部女子駅伝チームが
abnスポーツ大賞を受賞

J A全農長野米穀課が制作したテレビCMにご出演いただいている長野東高校陸上競技部女子駅伝チームが、第31回abnスポーツ大賞を受賞しました。（柔道／堀川恵さんも同賞受賞）

女子駅伝チームは、16年連続16回目の出場となった2022年12月の第34回全国高校駅伝女子で、県勢として初優勝を果たしました。公立校として県内出身選手だけで優勝を飾ったことは快挙であり、県民に夢と希望を与えてくれたことが評価されての受賞です。



6月19日の授賞式で副賞を受け取る選手代表

米穀課は同賞の副賞として長野米30kgを提供し、チームの活躍を讃えました。米穀課では、今後も長野米をとおして長野県スポーツの振興に努めて参ります。

福岡県の宗像大社に 農産物を奉納



福岡中央卸売市場であいさつする
JA松本ハイランドの三村常務



北九州中央卸売市場であいさつする
JAあづみの二村常務



参拝者にお裾分け

JA長野八ヶ岳、JA松本ハイランド、JAあづみ、JA全農長野は8月19日(土)、福岡県宗像市の世界遺産でもある宗像大社に、県産農産物の認知度向上と生産販売隆盛を祈願し、奉納しました(Ⅱ表紙左下)。

一行は、サンツがる、シナノリップ、レタス、ハクサイを奉納した後、参拝者にお裾分けとして信州まつもと空港地元利用促進協議会などと、リンゴとレタス500個を配り、産地の知名度向上を促しました。参拝者は「リンゴは青森のイメージ。今後は長野県を意識して購入したい」「子どもはリンゴもレタスも大好きなので、もっとたくさん食べるようにしたい」と言ってお喜びました。祈願、奉納に先立ち、JA松本ハイランドの三村春夫常務は福岡中央卸売市場で、JAあづみの二村恵常務は北九州中央卸売市場でトップセールスを行い、市場関係者や仲卸などに対し、持続可能で魅力ある相場形成を要請しました。JA松本ハイランドの三村常務は「あらゆる機会を通じ、JA松本ハイランドの農産物を広く認知してもらい消費につなげていきたい」とPRしました。

全農長野福岡販売事務所では、様々な機会をとあわせて長野県産農産物の認知度向上と販売促進につなげて参ります。

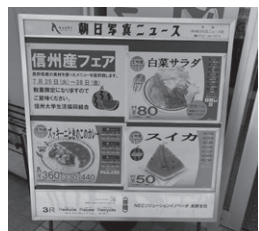
県内大学生協食堂で 「信州産フェア」開催



信州産フェアのメニュー



信州大学工学部食堂の入り口でフェアを告知



JA全農長野生産販売部は、信州大学、松本大学、長野大学、長野県看護大学の各生協食堂(合計9会場)の協力を得て、7月25日(火)～28日(金)の4日間、「信州産フェア」として県産農産物を提供しました。

この企画は食育活動の一環として、例年、長野県生協事業連合や信州ハム(株)と協調し、大学生や大学関係者に農産物や生産地へ関心を深めてもらえるよう取り組んでいます。今回は「白菜サラダ」「ズッキーニ&きのこカレー」「スイカ」を提供し、合計4,700食と昨年同時期と比較し1.5倍の規模となり企画が浸透している様子がうかがえました。

利用者アンケートではおいしさや旬の青果物について高評価を得た一方、普段の食生活で食べられないものとして野菜や果実が多くあげられていました。その理由は価格・量・調理の間と、若年層の青果物購入に対するハードルの高さが見られました。

生産販売部では今後も食育活動をとあわせて果実や野菜・きのこを毎日の食生活に取り入れる重要性を発信していきます。

農畜産物

ラッピング

高速バス運行

J A全農長野はアルピコ交通(株)の協力のもと、8月2日(水)から県産農畜産物をデザインしたラッピングバスの運行を始めました(Ⅱ表紙左上)。ラッピングバスは、アルピコ交通と京王バスが共同運行をしている高速バス1台で、新宿・長野間を中心に、松本地域や上伊那地域など県内各地を結びます。

4日(金)に長野市内で開いたお披露目会で全農長野の高木昭彦副本部長は「長野県が誇る農畜産物をたつぷりと詰め込んだデザイン。動く広告として県産農畜産物を広くPRできる。おいしさ、みずみずしさをアピールしたい」と話しました。バスのデザインは、左右の側面と背面に、果実、野菜、花、稲穂、牛肉、豚肉の30品目をあしらいました。全農長野はこれまで背面ラッピングはしたことがありませんでしたが、全面ラッピングは初めての試みです。来年8月1日までの1年間、原則1日1往復運行されます。

夏の高校野球長野県代表校

上田西高校に

農畜産物を贈呈

J A全農長野は、第105回全国高校野球選手権大会に出場する上田西高校野球部に、県産農畜産物を贈りました。コシヒカリ、信州プレミアム牛肉、スイカ、レタス、えのきたけ、飲むヨーグルトなど、14品目の合計192kgを8月3日に宿泊先のホテルに届け、朝夕の食事提供されました。

4日に贈呈式を行い、全農長野大阪販売事務所の手島英雄所長が佐藤純也校長に「地元の農畜産物を力に変えて頑張つて楽しんでください」と目録を渡すと、佐藤校長は「大阪の地に来て、たくさんの方の信州の農畜産物を贈呈いただいたこと、大変感激しています。早速、本日の朝食でいただきます。上田西高校らしく、あきらめない野球でベストをつくしたい。ありがとうございます」と感謝しました。

同校は8月6日の開幕初戦で茨城県代表の土浦日大と対戦し、タイブレークの末3対8で敗れ、初戦突破とはなりませんでした。



佐藤校長(左)と手島所長(右)

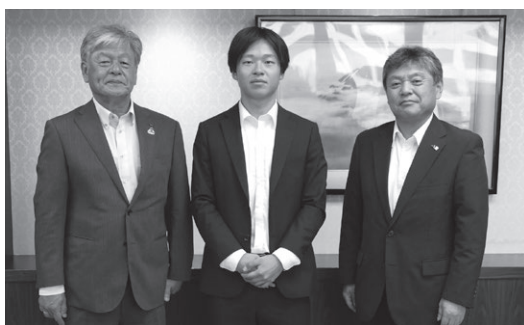
スピードスケート

の伊藤誠悟選手と

スポンサー契約

J A全農長野は、長野市出身の伊藤誠悟選手とスポンサー契約を結びました。

伊藤選手は2021年の全日本学生スピードスケート選手権大会1500mで優勝(大会新記録)、2022年の第94回日本学生氷上選手権(インカレ)1500mで2位(大会新記録)など、将来が期待できる選手です。今春大学を卒業し、長野県競技力向上対策本部に2028年の信州やまなみ国スポ(第82回国民スポーツ大会)に向けたスポーツ専門員として採用され、北海道を拠点に練習しています。全農長野は、伊藤選手に農畜産物を提供し、長野県産の食をとおして応援して参ります。



(左から)全農長野運営委員会 神農会長、伊藤選手、嵩田県本部長

新採用職員紹介

令和5年度の新採用職員を順次ご紹介します

南信事業所

営農資材課

たなか れん
田中 蓮



ジュース用トマトの試験圃場

はじめまして。南信事業所営農資材課の田中蓮です。

出身は長野県松本市です。趣味はサッカー観戦、読書などです。民俗学も好きで、マイナーな神様や変な行事などに興味があります。お住まいの地域にそのような興味深い文化があれば、ぜひ教えていただきたいです。

これまで農業の「の」の字にも関わらないような人生を歩んできましたので、日々業務に励みながら様々な学びを得たいと思います。社会人としても、全農職員としてもまだまだ半人前ですが、よろしくお願いいたします。

中信事業所

生産販売課

たかやま かおる
高山 馨



レタスのようなフレッシュさで頑張ります！

はじめまして、中信事業所生産販売課の高山馨と申します。出身は安曇野市です。趣味はスポーツ観戦(プロ野球、格闘技)とダーツ、特技はバスケットボールです。写真は4月に行われた笹賀レタス目揃会に出席した時のものです。

今後は、中信地区の野菜の知識を身に着けるとともに、長野県の農作物のすばらしさを全国にPRする仕事をとおり、長野県の農業の発展のために尽力いたします。よろしくお願いいたします。

中信事業所

営農資材課

まつもと あみか
松本 亜美果



長靴が似合うと言われます

はじめまして、中信事業所営農資材課の松本亜美果です。

出身は神奈川県横浜市です。県外出身で農業と関わる機会も少なかったため、仕事を通じて日々多くのことを学んでいます。

韓国のアイドルが好きなので、音楽を聴いたり動画を見ることがリフレッシュしています。

肥料や農業について知識が乏しく勉強の毎日ですが、少しでも早くJAや農家の方の力となれるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

JA全農長野の事業現況▶

令和5年度7月末部門別実績表

(単位：百万円、%)

部門	区分	実績	計画比	前年比
生産振興課		0	0	0
野菜種苗センター		81	84	94
生産振興部計		81	84	78
米	穀	4,260	90	102
果実花き		5,198	115	107
野菜きのこ		22,730	93	107
営業		3,929	96	112
生産販売部計		36,117	95	107
包装資材		2,566	101	107
生産資材		3,563	99	84
農業機械		2,250	97	97
施設住宅		5,129	126	246
生産購買部計		13,508	108	122
畜産酪農		10,240	100	102
三岳牧場		102	119	112
SPF繁殖センター		93	91	93
ハケ岳牧場		89	103	120
畜産酪農部計		10,524	100	102
燃料・ホームエネルギー		7,972	102	97
S S 協同経営		2,546	113	101
生活		3,037	106	101
生活部計		13,555	105	99
長野県本部計		73,785	100	107

(内部販売高含む)

9月のラジオ番組表▶

放送日時	放送局	番組名	放送内容(予定)
9/27(水) 11:50	SBC ラジオ	坂ちゃんの ずくだせえぶりでい内 「暮らしの応援団」	果実花き課

グリーンレーダー
X(旧ツイッター)はこちら▶



グリーンレーダー WEB版を開設

8月10日(休)、本誌グリーンレーダーのWeb版を開設しました。

これまで冊子と同じデザインのPDFデータをホームページで公開してきましたが、スマートフォンでの利便性を高めるため、Web版はどのような機器でも読みやすいレスポンスWebデザインに変更しました。また、冊子では白黒で掲載している写真をカラーで掲載し冊子には掲載しきれなかった写真も見ることができます。読みたい記事を発行号(年月)・記事分類・部門別に選択することもできます。これまで同様、PDFデータの掲載も継続します。

現在は2023年7月号と8月号のみWeb版に対応していますが、6月号以前の記事も徐々に更新して参ります。今後ともグリーンレーダーをご愛読ください。



グリーンレーダーWeb版▶



編集後記

大手中古車販売会社の不正が発覚し、マスコミに大きく取り上げられました。大変な反響となっており、このままでは大手中古車販売のビジネスモデルが「オワコン(終わったコンテンツ)」になり兼ねない状況とされています。では、少し視点を変えてみましょう。

我が国はモーターゼーション黎明期より、自動車メーカーおよび系列販売店による新車販売の拡大により成長してきました。1990年代に入りインターネットの普及はオークション中古車流通システムの整備と大手販売業者の誕生を促し、中古車の信頼性と多店舗展開によるチェーン店化が進み、中古車登録台数が新車登録台数を超え成熟期に入りましたが、近年のサブスク化による金融商品化とコロナショックによる新車販売の低迷は、中古車業界に苛烈な買取および販売台数競争をもたらしていました。

筆者のよつな昭和世代からすると、今の大手中古車販売ビジネスモデルはとても便利とは思いますが、ややもすれば中古車購入は自己責任で「実車確認」「車歴確認」が当たり前、自分で整備や確認が出来ない場合は「信用できる販売店から購入する」のが定石です。

業界全体で今回の問題を乗り越え、カーライフをもっと豊かに、便利に、楽しく、を発信し続けて欲しいと思います。

(一)

ぎゅ のう しゅく 牛っど濃縮! 畑のらくちん堆肥

腐植酸入り

成分例 (%) 0.9-2.9-1.4-Mg7.0-Mn0.70-B0.28-アルカリ26

濃縮ペレット堆肥で堆肥の投入量を削減!



JA／JA全農長野／JAアグリエール長野



光と風と水のハーモニー

JA全農長野



JA 全農長野ホームページ..... <https://www.nn.zennoh.or.jp>

インターネットで産地直送「JA タウン」..... <https://www.ja-town.com>

